

# 小豆支部 活動報告

## 1 はじめに

コンピュータやモバイル機器の発達・普及に伴い、学校現場のメディア機器も高機能化が進んでいる。学習指導や生徒の活動において、これらの機器を十分に活用することで大きな学習効果をあげられると考え、授業研究や機器の研修を行った。

## 2 郡研究主題

さまざまなメディアを活用し、主体的に学習する生徒の育成

## 3 研究の概要

- (1) メディア機器を活用した授業研究
- (2) メディア機器の使用の実技研修
- (3) 各校の研究内容の情報交換

## 4 研究内容

- (1) メディア機器を活用した授業研究

数学の授業における実践例

- ・期日 平成23年6月10日(金)
- ・会場 小豆島町立池田中学校
- ・指導者 橋本 忠海 教諭
- ・題材 連立方程式の解き方



### ・授業の概要

連立方程式(代入法)を解く手順をプレゼンテーションソフトを利用し、指導した。視覚(映像)に訴えることは、代入法の概念の理解を助けるために有効な方法であった。

- (2) メディア機器の使用の実技研修

- ・期日 平成23年8月2日(火)
- ・会場 土庄町立土庄中学校
- ・研修内容

DVDデッキの録画画像を編集する方法

## USBメモリのパスワードのかけ方

ビデオカメラの映像データをDVDデッキに移し、必要な部分を編集する方法を実際に機器を操作し演習した。学校現場で使われる頻度の高いビデオカメラとDVDデッキを使いこなせるよう、研修ができた。また、パスワードの設定が内蔵されていないUSBメモリのセキュリティ設定の方法を演習することができた。



### 【機器の研修風景】

- (3) 各校の研究内容の情報交換

#### ① 土庄中学校

##### ア 技術科における活用

3年技術科では、2学期より情報通信ネットワークやマルチメディアの利用について学習したことを基に、自分のWebページを作成する活動を行っている。3年選択技術では、写真やビデオ画像を加工・編集してマルチメディア作品を作成した。

##### イ 理科における活用

ポータブルメディアプレーヤーを利用し、USBメモリやSDカード内に保存されている写真データをTV画面に映した。すべての教室に大画面テレビが設置されているので、理科室だけでなく通常教室においても、正しい実験の手順や結果、動植物などで実物をすぐには見られないものを見せながら授業を行うことができた。

#### ② 豊島中学校

## ア 英語

1年生で「スカイプ」を活用した授業を、2年生で「メール」機能を利用した授業を実施した。1年生は、ALTの友達・家族を相手に自己紹介と日本の有名人やキャラクターの紹介をした。

「スカイプ」を利用したので、相手の表情だけでなく部屋の中や窓の外も見え、生徒は言語活動だけでなく、時差や異文化も感じる事ができた。2年生は、ALTに対して学校での出来事を英語で表現し、メールを送信した。実際にALTからの返信もそれぞれの生徒が受け取り、大変喜んでいました。

## イ 社会

地理・歴史分野において、グーグルアースを活用した。

地理分野では「旅行してみたい国を探そう」や「いろいろな国の面積を調べよう」において導入から生徒がそれぞれパソコンのグーグルアースを活用し、興味のある国について調べた。自分で地球儀を自由自在に動かして、ズームイン・アウトができることに「おー！」「すごーい！」といった声があがっていた。歴史分野では、ギリシャの神殿やエジプトのピラミッドなど、テレビなどで目にしない上空からの見え方に興味を抱き、映像で関心を深められていた。

### ③ 池田中学校

今年度も、コンピュータ教室を技術・家庭科の時間と総合的な学習の時間に利用した。技術・家庭科では、Webページ制作や制御の学習で活用した。総合的な学習の時間では、調べ学習をするためにインターネットを使って検索を行ったり、池中文化祭の発表のためにプレゼンテーションソフトを使っての発表会用の資料作りを行ったりした。

数学では、「関数」・「図形の移動」の

単元でコンピュータを活用し、動画を見せたり、プレゼンテーションソフトを活用したりして、分かりやすい授業のための工夫を行った。

コンピュータ機器以外では、学級活動の時間にビデオ視聴による授業、英語のDVDを使ってのリーディング学習、音楽でのCD視聴の授業を行った。

教職員では、現職教育でセキュリティについて、特に、一太郎、ワード、エクセルのファイルのセキュリティの研修を行った。

### ④ 内海中学校

ほとんどの教室にDVDデッキ、ノートパソコン、プロジェクターが常設されており、教科の指導におけるインターネット上の教材の提示、教科書の指導書に添付されているCD教材を利用した図形等の指導、自作のプレゼンテーション教材など、多くの機会メディア教材の提示・活用が行われた。

また、総合的な学習の時間におけるビデオ教材の上映、学習発表会における資料の提示など、生徒の主体的な活動を支援するための道具として、メディア機器を活用した。

## 5 今後の課題

各校のメディア機器は、従来に比べ随分と整備され、充実してきたが、教科指導用のDVDなど、ソフト面の整備はまだ不十分である。また、新しいタイプの電子黒板などの新製品が毎年開発されている。それらの情報の収集と共有、購入のための予算面の条件整備をしていくことが、今後必要である。

また、新しくメディア機器が導入されてきても、その機器の取り扱いの研修はあまりできていないのが現状である。今後も、郡内の研修会や各校内の現職教育で取り上げ、メディア教育の活性化に努めていきたいと考えている。